

●ÖHLINS Smart ECシステム (2) (CBR1000RR SPに適用)

ÖHLINS Smart EC システムの目的は、サーキットから市街地までの広範囲な走行状況でライディングの楽しさを高めることです。圧縮側、伸び側の減衰力を常時コントロールして走行状況に合わせた最適なセッティングを提供します。最も特徴的なのはユーザー側による調整を可能とする「ÖHLINS Object Based Tuning interface (以下OBTi)」を備えている事です。これにより、サーキットの状況、性格などに合わせて、ライダーは自分の好みの減衰特性を選択する事ができます。

自動モード (以下A Mode)は走行状況に応じて最適な減衰性能を自動的に調整するモードです。これに対し手動モード (以下MANUAL Mode)は減衰値を手動で設定するモードです。

A Mode

A Modeは、あらかじめ設定されている3つのモード (A1、A2、A3) から選択でき、様々な走行状況に応じて「操る楽しみ=Total Control」を演出し、特性の異なる操縦フィール、乗り心地の変化を楽しめます。

A1 (Track)

サーキットなどでのスポーツ走行を目的に最適化された減衰特性。

A2 (Winding)

ワインディング走行などを想定した減衰特性。ファンライドと快適性の洗練されたバランスを提供。

A3 (Street)

路面ギャップをしなやかに吸収し、より快適性に優れた乗り心地を提供。

A Modeのデフォルト値はメーターのFUNCTION SETTING画面から調整できます。A1ではOBTiにより、BRAKE、ACC、CORNER、GENERALの各項目を“デフォルト”または10段階の減衰力から選択できます。OBTiはÖHLINSの長年にわたるトップレベルのレース経験により蓄積された情報を活用し、1つのパラメータを調整するだけで、各走行特性*に応じてシステムが自動的に前後サスペンションの圧縮側、伸び側各減衰力を調整し、ライダーの望む挙動変化を提供します。

同様にA2、A3選択時には、ライダーがBRAKE、GENERALの各項目を“デフォルト”または10段階の減衰力から選択できます。

※ 走行特性は、右記の4項目を示します。 BRAKE=減速 ACC=加速 CORNER=旋回 GENERAL=全域

■A Mode選択一覧

モード	走行状況			サポート項目			
	Track	Winding	Street	BRAKE	ACC (Acceleration)	CORNER	GENERAL
用途	Track	Winding	Street	BRAKE	ACC (Acceleration)	CORNER	GENERAL
目的	操縦性	操縦性/乗り心地	乗り心地	減速時の沈み込み特性	加速時の沈み込み特性	コーナーリング特性	全域の硬さ特性
A1	●	—	—	●	●	●	●
A2	—	●	—	●	—	—	●
A3	—	—	●	●	—	—	●

各サポート項目の調整範囲 (± 5)